

2023
ズバリ! 的中



日本史

同志社大学

問題テーマおよび複数の設問がズバリ的中。

入試問題

2月8日実施 学部個別日程
〔Ⅱ〕

〔Ⅱ〕 室町時代の産業の構造に関する文章を読んで各設問に答えよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。(45点)

鎌倉時代から、農業における生産性の向上が広くみられるようになり、西日本では二毛作が普及し、室町時代になると畿内では三毛作も行われた。肥料もこれまでのものとともに下肥が使われる地域もみられた。また、手工業原料の栽培なども盛んになり、こうした生産物が商品として広く流通し、農村にも商品経済が深く浸透していった。

この商品経済にも支えられて地方の産業も盛んになり、地域の特徴を生かしたさまざまな特産物が、商品として生産された。代表的なものでは、常滑・信楽・越前・瀬戸・備前・丹波の(a)と長船を拠点に生産された備前の(b)と播磨杉原の(c)などが有名で、京都西陣では高級な(d)が生産された。

また、鎌倉時代にはこれらの商品を売買する定期市も開かれた。定期市は当初、月に3度開かれたが、15世紀後半以降の室町時代になるとその回数が増え、月に(e)度開催される定期市が一般化した。市には荷物運搬に用いた木製の背負い道具の名称から由来する(ア)商人や、荷を天秤棒に下げて呼び売りに歩く(イ)と呼ばれた行商人も数多く現れた。京都の大原女・桂女をはじめ女性の行商人の活躍もみられた。京都などの大都市では立売に対して、軒端に(ウ)と呼ばれる陳列する台をかまえた常設の小売店が出現した。

また、手工業者や商人の座もその種類が増加した。大寺社や天皇家から与えられた神人・(エ)の称号を根拠に、関銭の免除や地域での独占的販売権を認められて、全国的な活動をみせた座もあった。既存の座に加わらない新たな商人が出現し、地方では本所をもたない、今までになかった組織形態の座も増えていった。京都では紙園社の(f)座神人、北野社の(g)座神人などが有名であった。

貨幣については、従来の宋銭とともに、新たに流入した(h)などの明銭が使用されたが、貨幣需要の増大とともに粗悪な私鑄銭も流通するようになった。そのため、悪銭をきらい、良質の銭(精銭)を選ぶ(オ)が行われ、

河合塾

直前講習
同志社大日本史突破テスト
〔Ⅱ〕

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、空欄(a)～(i)に該当する事項をそれぞれ漢字で解答欄Ⅱ-Aに、文中の下線部ア～ケに関する各設問の解答をそれぞれ番号で解答欄Ⅱ-Bに記せ。

室町時代に入ると、二毛作は東国でもみられるようになり、畿内ではさらに三毛作も行われるようになった。また、稲の品種改良や中国伝来の多収穂米である(f)などの導入がすすみ、灌漑技術も向上して、農業生産力はさらに高まっていった。それとともに商品生産や売買もますます盛んになり、各地で特産物がみられるようになった。このような商品生産の拡大・安定の様子は貿易の輸出品目からもうかがうことができる。たとえば(g)国長船の刀剣は、この時期に生産が確立した特産品として有名であり、同時に日明貿易の主要な輸出品の一つとなっている。一方、最大の輸入品であった銅銭は、しだいに質・量ともに低下し、私鑄銭などの悪銭も多く流通するようになった。中国ではすでに銅銭の使用が禁止され供給が激減していたのにもかかわらず、日本での需要は依然として高かったためである。こうした悪銭は商取引を混乱させる要因となったため、幕府や諸大名は(h)令を出し、流通の円滑化をはかった。権力

円滑な流通が阻害された。幕府や大名などはその対策として悪銭と精銭の混入比率を決めたり、一定の悪銭の流通を禁止し、それ以外の銭の流通を強制する（オ）令をしばしば発布した。

流通経済の進展は金融業者の活動をうながした。当時の富裕な商工業者は、（カ）と呼ばれた高利貸業を兼務するものが多く、幕府は、これらの（カ）や酒屋を保護・統制した。

地方の産業が盛になると、為替手形的一种である割符の利用も盛んに行われ、遠隔地取引も活発になった。海・川・陸の交通路も非常に発達し、港間を往来し商品の輸送や行商を行った（キ）が経済活動を促進させた。その様子は摂津の（イ）北関の入船納帳などの史料からみてとることができる。

京都・奈良などの大都市や、他の交通の要衝地には、他者から委託された貨物にも手数料をとって売る（ク）が成立し、また馬の背に荷物を載せて運搬する（ケ）と呼ばれる運送業者などが流通の発展に大きく貢献した。

【設問ア～ケ】空欄（ア）～（ケ）に入る最も適切な語句を解答欄Ⅱ-Aに漢字で記せ。

【設問a～i】文中の空欄（a）～（i）に入る最も適切な語句を下の語群の中からそれぞれ1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| a. 1. 刀 | 2. 和紙 | 3. 絹織物 | 4. 陶器 |
| b. 1. 刀 | 2. 和紙 | 3. 絹織物 | 4. 陶器 |
| c. 1. 刀 | 2. 和紙 | 3. 絹織物 | 4. 陶器 |
| d. 1. 刀 | 2. 和紙 | 3. 絹織物 | 4. 陶器 |
| e. 1. 5 | 2. 6 | 3. 7 | 4. 8 |
| f. 1. 藍 | 2. 麴 | 3. 油 | 4. 綿 |
| g. 1. 藍 | 2. 麴 | 3. 油 | 4. 綿 |
| h. 1. 永楽通宝 | 2. 延喜通宝 | 3. 開元通宝 | 4. 寛永通宝 |
| i. 1. 兵庫 | 2. 堺 | 3. 鞆 | 4. 尾道 |

による保護や規制をうけつつ、国内の商業・流通のネットワークはいつその充実をみせ、同業者組合である座が各地に成立し、馬借・車借などの運送業者や運搬具を背負った（イ）商人などの行商人たちも各地の都市の間を活発に往来するようになり、各地で市が開かれる日も増加した。

このように室町時代には農業生産や商品経済の発展がみられたが、一方で小氷期と呼ばれることもあるほど寒冷な気候が続いた時期でもあった。そのため室町時代には飢饉がたびたび起こり、農民らの一揆を誘発する一因となった。

【設問カ】このようなネットワークの経済的価値に着目した室町幕府や寺社・公家などは、交通の要衝に関所を設置して関銭や津料を徴収し、財政基盤に組み入れようとした。東大寺が津料徴収権の一部を保持しており、1445～6年のほぼ1年にわたる津料徴収帳簿が残っていることで知られる摂津国の港を選べ。

- | | | | |
|-------|-------|---------|--------|
| 1. 敦賀 | 2. 兵庫 | 3. 草戸千軒 | 4. 十三湊 |
|-------|-------|---------|--------|

【設問キ】こうした座は朝廷や寺社などを本所と仰ぎ、その保護下で営業を行った。京都西京の麴座が本所と仰いだ寺社を選べ。

- | | | | |
|---------|--------|--------|-----------|
| 1. 北野神社 | 2. 祇園社 | 3. 興福寺 | 4. 石清水八幡宮 |
|---------|--------|--------|-----------|